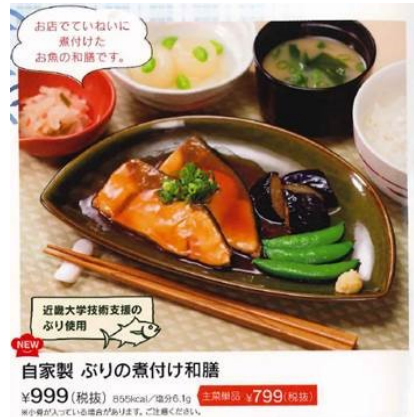


平成 29 年 (2017 年) 6 月 15 日

魚が苦手な人でも美味しく食べられる新しい味 近大支援の食縁「におわないブリ」をガストで提供 すかいらーくグループ「ガスト」で 6 月 15 日 (木) から発売

株式会社食縁（和歌山県新宮市）は、近畿大学世界経済研究所教授で、弊社代表取締役社長でもある有路昌彦が開発した「におわないブリ」を、すかいらーくグループが展開するレストラン「ガスト」全店（一部地域を除く）で、「自家製の煮つけ和膳」として、平成 29 年（2017 年）6 月 15 日（木）から提供します。



自家製 ぶりの煮つけ和膳

¥999 (税抜) 895kcal/盛り6.1g

※主菜が入っている場合が異なります。ご注意ください。

ガストで提供する
「自家製 ぶりの煮つけ和膳」

【本件のポイント】

- 近大支援の食縁「におわないブリ」を全国の「ガスト」で提供開始
- 「におわないブリ」は、特有の青魚臭を独自の技術で抑えることに成功した、魚嫌いの人も食べやすいブリ

【本件の概要】

株式会社食縁は、「ジェネリックマーケティング^{※1}」を展開し、日本の養殖業・水産業を世界的な成長産業にすることを目指しています。

ブリは日本近海に生息する魚であるため、そのほとんどが日本で消費されています。そこで弊社は、日本の養殖業の発展のため、世界にブリを展開することを考えました。外国人が好まないブリ特有の青魚臭を抑えるため、近畿大学教授で弊社社長を務める有路昌彦が研究し、餌の工夫や加工後のフィルム包装を工夫することで、「におわないブリ」を開発しました。「におわないブリ」は、外国人はもちろん、青魚臭が苦手な方にブリの美味しさを存分に味わっていただける商品になりました。

このたび、「におわないブリ」を、すかいらーくグループのレストラン「ガスト」の全国の店舗（一部地域を除く）で提供します。脂の乗ったブリをご飯に合うよう甘辛く煮つけた、「自家製 ぶりの煮つけ和膳」としてご賞味いただけます。

※1 生産者が独自に営業活動を行うのではなく、共同で大口生産者として営業活動を行う方法

■商品名：自家製 ぶりの煮つけ和膳

■販売期間：平成 29 年（2017 年）6 月 15 日（木）～平成 29 年（2017 年）10 月 18 日（水）

■対象店舗：すかいらーくグループ「ガスト」全店（一部地域を除く）

■価格：999 円（税抜） ※主菜单品は 799 円（税抜）

報道機関からのお問合せ
株式会社食縁 北岡

TEL:0662-13-2701 FAX:0662-13-2702 E-mail:n.kitaoka@shokuen.co.jp

平成 29 年(2017 年)6 月 15 日

【「におわないブリ」の 3 つの新技術】

におわないブリは 3 つの技術によって生み出されています。

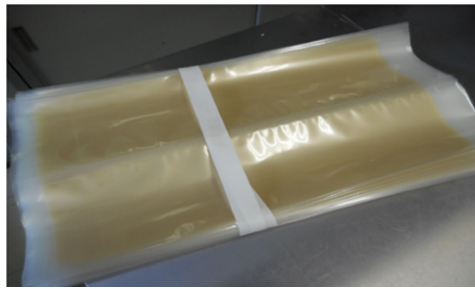
- ① 専用餌「匠シリーズ」
- ② 真空パック用機能性フィルム
- ③ 生産流通クラウド管理システム

ブリ特有のにおいには美味しさの要素のひとつですが、ブリが苦手と感じる人にとっては抵抗感を生んでいます。そこで新規市場を作るためには、ブリ特有の青魚臭を抑えた技術開発が必要だと考えました。においの原因は 2 つあり、餌と表面の酸化によります。そこで餌については中部飼料と共同で「匠シリーズ」という養殖魚のにおいを抑える専用餌を開発して与えました。もうひとつは表面の酸化を押さえるために積水化成品工業と共同で特殊フィルムを開発し表面酸化を押さえて店頭に並ぶことができる輸送梱包技術を確立しました。加えて生産者からにおわないブリが確実に消費者に届くように富士通によって開発されたクラウドシステムによって確実に管理できるようになりました。

この技術でフレッシュはもちろん、冷凍を解凍したものでも寿司や刺身でも肉質が保持され長く楽しめます。匂いがないため洋食や中華料理にも最適な素材です。



におわないブリ



真空パック用機能性フィルム



専用餌「匠シリーズ」

【株式会社食縁会社概要】

会社名	株式会社食縁
代表者	代表取締役 有路昌彦（近畿大学世界経済研究所教授）
所在地	和歌山県新宮市佐野 2122-3
設立	平成 25 年（2013 年）5 月
資本金	2 億 6980 万円
総事業費	約 25 億円
事業内容	専用餌を与えた国内養殖魚をフィレ加工し、機能性フィルムで包装・凍結して販売する。本格的な海外マーケティングを行い、日本の養殖業を成長産業にする。
株主	紀陽 6 次産業化ファンド、新宮港埠頭（株）（新宮市第 3 セクター）、（株）自然産業研究所（近大発ベンチャー企業）、（株）長崎ファーム、徳島魚市場（株）、積水化成品工業（株）、（株）ダイニチ、安高水産（有）、富士通（株）、（有）豊洋水産、（株）兵殖、中部飼料（株）、（株）マリン大王 合計 13 社

報道機関からのお問合せ
株式会社食縁 北岡

TEL:0662-13-2701 FAX:0662-13-2702 E-mail:n.kitaoka@shokuen.co.jp